

おとずれ

(発行者) 富士吉田カトリック教会

(住所) 〒403-0005

山梨県富士吉田市上吉田3-5-7

(TEL) 0555-22-3199

2025年05月第513号 ホームページ <http://www.fgo.jp/~catholic/index.html>

4月21日、教皇フランシスコがご帰天されました、お祈りください

聖母月

シスター濱口八重野マリア

4月6日に初めて富士吉田教会を訪れ、熱心な教会の皆様と一緒に祈ることが出来、自分の新しい任務を自覚させられました。この初めての日、教会学校のリーダーから「5月24日に富士の聖母への遠足を企画している」と伺いとても嬉しくなりました。聖母月は本当に心温まる月ですが、その中でも5月24日は世界中で扶助者聖母が讃えられ、祝われる日だからです。当日出来ないところでは24日に近い日に祝われています。

富士山に設置されたマリア像は「富士の聖母」とお呼びしていますが、この姿のマリア像は世界では「扶助者聖母」とよばれています。サレジオ修道会と私共の修道会の創立者聖ヨハネボスコは扶助者聖母に信頼しどんな時も助けを願っていました。後年、「全てをなされたのは聖母です」と確信を持って話していました。

さて、ご存じの方も多いかと思いますが富士の聖母設置の由来をかいつまんで記したいと思います。

サレジオンシスターは大戦中、あずかっていた子供達を富士山麓に疎開させ、終戦を迎えました。50名の子供達と共に戦禍を免れたことに感謝し、日本と全世界の平和と子供たちの幸福を願い、日本一の美しい山に最も素晴らしい素材を使って大きな聖母像を立てたいと望みました。そこで、所轄官庁や地元富士吉田市の方々の理解と協力、また多くの方々の援助を得え、1964年10月8日に除幕式が行われました。

世界中の子供達の幸福を願う祈りは日本を超え世界中に広がり、聖母への愛が込められた石が50か国以上の国々から送られてきました。それが聖母像の後ろの壁にはめ込まれ、その中にはフランシスコザビエル城からの石もスペインから贈られたものもあります。

私が3月まで所属しておりました大分修道院の庭にも同じ聖母像が設置されており、修道院、養護施設、学童クラブ、幼稚園近隣の家々を見守ってくださっています。台座には「富士の聖母」と記されています。小さい子供から大人まで事あるごとにマリア様に眼差しを向け祈る姿が日常の中に見られていました。5月には聖母行列の伝統も続けられています。その聖母像の傍にある案内板には以下の説明が記されています。

「この聖母像は世界の平和と全ての児童の幸福を願ってイタリアのサレジオ会本部から贈られ日本のシンボル富士山に建立されていたものです。イタリアのカラチ産の純白の大理石に彫刻され、二合目に建てられました。しかし、冬の富士の気候の厳しさで損傷が激しく、危険になった



ため 1987 年素材をかえて全く同じ像と建て替え、元の像(初代富士の聖母像)がここに移されました。像の高さは 3 メートル、重さは 5 トンです。」

大分では折々にマリア様を讃えるために、ご像の周りをきれいに清掃し季節ごとにお花を育てておりました。24 日の遠足の予定の中に清掃活動が入っていると伺い嬉しくなりました。マリア様はどんなに喜ばれることでしょうか。そして世界の平和を、戦争の最中で苦しむ子供たちの幸福を心を合せて祈りたいものです。これから皆様とともに歩んで参りたいと思います。

すべての人が参加し、すべての人とともに歩む教会づくりと霊における会話

セシリア小林恵美子

皆さんは、昨年「一部ずつお持ちください」と配られた「シノドスハンドブック」をお読みになりましたか。千葉神父様が「前半だけでも読んでおいてください」とおっしゃった記憶があるのですが、恥ずかしいことに私は持ち帰ってパラパラとページをめくっただけで、そのまま読まずにいました。

そんな中、最近「霊における会話」を体験する機会が二度ありました。一度目は、昨年 9 月に参加した横浜教区懇談会において「さらなる交わりの教会を目指して...ともに歩んでいくために」をテーマに、二度目はこの 3 月に甲府教会の黙想会で、セルヴィ・エヴァンジェリ―宣教会の西村桃子氏の講演を聞いて祈ったことをテーマに、それぞれ話し合いが行われました。

テーマに沿って発言し、積極的に聞くこと、沈黙を間に挟み聖霊の導きを願って祈ること、そのようにして行われたグループの対話は、教皇さまのおっしゃる「重要なのは、考察する方法、つまりすべての人とともに、だれも排除せずに、ともに歩む方法」で、とても豊かな対話を行うことができ、満足して安らいだ気持ちになったものでした。

西村氏の講話では、2021 年から 2024 年にかけて開催された第 16 回世界代表司教会議(シノドス)が、第 15 回までと大きく変わったことを、詳しく伺うことができました。通常 3 週間半ほどの期間だった会議が、なぜ 3 年かけて行われたのか。それは教皇様がすべての人の意見を聞きたいと思われたから、カトリック教会がすべての人とともに歩むためには、どうしたらいいのか?そのため、すべてのカトリック信者にシノドスのプロセスの参加を呼びかけたのだ、と。そういえば、めんどろなアンケートに答えたっけ、山梨地区共同宣教司牧委員会でそのアンケートを検討してまとめたっけ、横浜教区懇談会では教区全体で 50 ページにも及ぶ資料が配付されたっけと、内心、少し億劫に思いながらアンケートに取り組んでいたことを恥じ入るばかりです。

シノドスハンドブックの中の次のことばを胸に刻みたいと思います。

「...問題解決のために結論を急ぐのではなく、教会が備えている『シノダリティ』、『ともに歩む』という美しい特性を多くの人々と共有し、それから『シノドス的』教会へと歩んでいくように努力することが求められているのです。」



※シノドスハンドブックは、カトリック中央協議会の HP から読むこともできます。

https://www.cbcj.catholic.jp/wp-content/uploads/2024/08/synod_handbook.pdf

4月教会委員会議事録

2025年4月12日実施

出席者:千葉神父、新井、江守、大野、小林、佐々木(成)、曾根、福永、和田
オブザーバー出席:スティーブン・ザビエル、佐々木(綾)

1、教会委員会へのオブザーバー参加

当教会ホームページ作成担当者であるスティーブン・ザビエル(バンデア・ブランドン)さんが今後オブザーバーとして教会委員会に参加することが承認された。※オブザーバーは教会委員同様自由に発言できるが、その意見は参考意見扱いとなる。但し教会委員会の決定に関して責任は負わない。

2、今後の行事予定追加

待降節黙想会 12月14日(待降節第3主日)指導司祭:牧山善彦神父(横浜教区)

3、和田一郎さんの奉仕活動不能期間における対応

- *聖歌隊リーダー代行:堀内千鶴さん
- *愛を証する共同体委員会および営繕委員会のまとめ役:千葉神父と共同代表
- *愛を証する部門担当者として山梨地区会議への出席:佐々木成子さん

4、奉仕グループの名称変更について

各奉仕グループの今までの名称である「委員会」は堅苦しいイメージが伴うので、これを「チーム」に変更する提案が千葉神父から出され、議論の結果、「委員会」を「グループ」とし、各グループ内の奉仕活動ごとに「チーム」を置くこととした。たとえば「広報委員会」は「広報グループ」となり、そのグループ内に「おとずれ」編集チーム・ホームページチーム・掲示チームが置かれる。この決定を受けて、「富士吉田教会 教会運営のしくみ」図を改訂し、新しいものを「おとずれ」に挟み込み、かつ信徒館に掲示する。また、現在、信徒館の備品調達や、お茶会の準備、パーティの際の料理などを担っている「婦人部」の位置づけについても話し合われ、これは継続審議となった。

5、行事企画グループ

- *復活祭パーティ会場を園庭、リズムホールのどちらにするかを前日19日の昼に決定する。
- *リズムホールと決定した場合には、椅子並べも前日のうちに行ってしまう。幼稚園をお借りした場合のトイレ掃除の担当を予め決める。行事企画グループは指示、チェックを行う。
- *駐車場は、幼稚園から合同庁舎に使用許可申請を出してもらっている。ノジマ、寿海が駐車場の一部を使わせくださることになった。第一案(合同庁舎が借りられた場合)、第二案(合同庁舎が借りられなかった場合)を作成し、ダルクの方に優先順位をおしらせしてご案内いただく。ダルクさんには、幼稚園の駐車場、寿海、教会入口に3名、誘導員として立っていただくようになっている。今年は幼稚園保護者に参加のご案内をしたので、駐車場対策は在園関係者がどれくらい見えるかによって変わってくる。今回の様子を、今後の検討材料とする。
- *料理について、婦人部にお願いするなど、13日の行事企画グループで話し合う。提供者が少ないようならば、カレーをつくるのも一案。

6、典礼グループ

- *奉仕アンケートはレターケースにいれ、ケースのない方用には聖堂後方におき、復活祭後に集計を行うこととする。
- *聖週間のスケジュール確認を行った。

7、5月24日(土)富士山2合目聖母巡礼について

- *担当の大野さんよりの報告:最初はミサを企画していたが、下見の結果、広さが十分でないので、掃除と祈り、お昼ご飯という内容になる見込み。修道院とは概ね合意に至っている。4月27日の山梨地区宣教司牧委員会で、バスの手配をはじめ、雨天の場合はどうするかなど詳細を詰めることになっている。
- *5月18日(日)は山中修道院の聖母祭に各自で参加。

8、広報グループ

- *おとずれ編集、印刷のスケジュールがこのところ厳しく、寄稿者の校正ができないことが多いため、締め切り期日、刊行のスタイル、タイミングを再考したいという提案があったが、情報の鮮度を考えると、現在の形がベストと思われる。現状は、記事の内容、分量がまちまちで、レイアウトはそれに応じて変える必要がある。土曜日に印刷するのであれば、火曜日には紙面構成が固まっていなくて、校正、変更に対応することはできない。よって、原稿は締め切りをこれまでより早め、金曜を厳守、翌週はじめに校正に回し、最終土曜日印刷、日曜配布というスケジュールを守るようにする。
- *6月号編集からは、佐々木綾子さんがおとずれ責任者になるので、新井さんから引き継ぎを行う。
- *共有ホルダーを使いこなすことを目指し、改めて広報グループで検討する。
- *6月号は、原稿締め切り5月23日、30日印刷、6月1日発行。

*記事のストックについて検討する。1案としてはヴァチカンニュースの引用。また、信徒に記事を募集。

9、堅信式

*日曜学校の犬野さんがいわば事務局として動いており、対象者をチェック、リストアップし、申込を受付中。千葉神父の堅信講座＝5, 6, 7月最終土曜日。シスター唐木の講座は随時。他教会からの受堅希望者の有無を確認。受堅者の人数、それぞれのデータ確認。

*パーティについては、行事企画グループが5月第2週頃から検討を始める。

10、教会墓地の件

*管理法人の代表者が4月に替わっているはずだが、連絡がとれないままである。この状況の中で、墓地をどうするのかを教会委員会として検討し続ける。

11、その他

*次回、教会委員会は5月11日(日)、日曜学校はお休み

*営繕グループから:聖堂のクーラー取付のために 200V を新たに高山建設に引き込んでもらう。

*典礼グループから:聖歌隊練習、5月4日(4月の振り替え分として)、5月18日(要検討)。山本幸右衛門さんの葬儀は、4月15日。幼稚園の半日保育の関係で、お手伝い人数によっては寿海さんに駐車場を借りる。

*事務グループから:富士の聖母巡礼、山中修道院聖母行列参加者には保険をかけるので名簿を作成する。

(富士の聖母巡礼の保険のかけ方については富士吉田教会として掛けるか保留)

教会日誌(2025 年3月 16 日～2025 年4月 15 日)

【3 月】

20 日(木・祝)枇杷晃平助祭司祭叙階式(保土ケ谷教会にて)

23 日(日)黙想会 サレジオ会 濱邊正神父 赦しの秘蹟

27 日(木)行事企画チーム 復活祭パーティ打合せ

29 日(土)広報委員会 おとずれ 4 月号印刷・発送

30 日(日)典礼委員会 聖週間の典礼打合せ

【4 月】

5 日(土)典礼奉仕者養成コース(第 9 回)大船教会にて(曾根参加)

12 日(土)教会委員会

13 日(日)行事企画チーム 復活祭パーティの確認

15 日(火)使徒ヨハネ山本幸右衛門さん、教会御聖堂にて葬儀、告別式

教会記録

◎帰天 4 月 8 日

使徒ヨハネ山本幸右衛門様 主のみもとで、どうぞ安らかに。

◎異動 サレジオンシスターズ雪の聖母修道院

Sr.川下ハセ マリア様

Sr.渡辺不二子 セラフィーナ様

3 月に調布聖ヨセフ修道院へ。ありがとうございました。どうぞお元気で。

お知らせ

現在、富士吉田教会には大小 2 本の持ち運べる十字架があります。

この度小さい十字架用に営繕担当梶本さんが、丁度よいすてきな台を作ってくださいました。ありがとうございました。



こ よ み

5月

日付	教会暦	行事内容等	日曜学校	掃除リーダー
5/4(日)	復活節 第3主日	聖歌隊練習	○	大野
5/11(日)	復活節 第4主日	教会委員会	×	新井・福永
5/18(日)	復活節 第5主日	山中修道院聖母祭・ 聖歌隊練習	○	小林
5/24(土)		富士の聖母巡礼	—	
5/25(日)	復活節 第6主日	世界広報の日(献金)	×	江守

御ミサは毎週日曜 9:30 開始です。変更ある場合のみ表に記載します。

募集中:復活祭について皆様のご意見・ご感想をお伺いしたく存じます。何かございましたら、新井・佐々木までお伝えください。率直なご意見をお待ちしております。(行事企画グループ)

イタリア語教室(月曜10時): 5月12、19、26日

6月予定

- ・1日(日) 主の昇天
- ・7日(土) 教会委員会
- ・8日(日) 聖霊降臨の主日
- ・15日(日) 三位一体の主日
- ・22日(日) キリストの聖体
- ・29日(日) 聖ペトロ 聖パウロ使徒座 祭日 聖ペトロ使徒座への献金

5月のミサ奉仕

日	先唱	第1朗読	第2朗読	香部屋
4	小林 恵美子	大野 隆	曾根 慈原	江守 香代子
11	遠藤 伸子	小林 恵美子	ヴ ティ ホア	小林 恵美子
18	東海林 義夫	菅原 るみ子	グエン ティ カ	曾根 美香
25	江守 香代子	東海林 義夫	堀内 千鶴	中村 すみ子

富士吉田教会 教会運営のしくみ

2025年4月より

教会委員会

(審議決定機関)

信徒の集い

(コミュニケーションの場)

主任司祭

共同代表

典礼グループ

事務グループ

営繕グループ

日曜学校

行事企画グループ

福祉グループ

広報グループ

婦人部